公立大学法人長岡造形大学　令和7年度第4回経営審議会議事概要

1　日　時　　令和8年3月18日（水曜日）
　　午後3時00分から午後4時25分まで

2　場　所　　新潟県長岡市千秋4丁目197番地
　　長岡造形大学　第2会議室

3　出席者

委員	佐々木　順　子（議長）	安　達　敏　幸	高　野　真　規
	高　橋　浩　二	原　　和　彦	平　山　育　男
	広　川　和　義	丸　山　結　香	
監事	高　橋　賢　一	長　津　和　彦	

4　議　案

（審議事項）

(1)　第1号議案　令和8年度公立大学法人長岡造形大学当初予算について

事務局から、令和8年度公立大学法人長岡造形大学当初予算について、資料に基づき説明があり、全員異議無く可決した。

なお、審議の過程において、各委員から以下のとおり意見、質問があった。

・広川委員から、予算書の会計制度に基づく区分と事業別収支予算との対応関係について分かりやすくすべきとの意見があり、事務局から、今後は表記の工夫を検討する旨の回答があった。また、承継資金の概要と運用について質問があり、安達委員及び事務局から公立大学法人化時に学校法人から承継した資金で、教育研究や施設整備等に充当していること、また、第3期中期計画においては承継資金への依存を軽減するため、外部資金の活用等に取り組む旨の回答があった。

・丸山委員から、光熱水費の見直しによる減額について、その要因や具体的な見直し内容について質問があり、事務局から、特段の制度変更や新たな施策によるものではなく、過去の燃料費高騰等を踏まえ高めに見積もっていた予算を、実態に即して見直したことによるものである旨の回答があった。

・原委員から、教育研究経費が前年度比で約1億3,500万円の減額となっている理由について質問があり、事務局から、予算区分のルールに基づき、前年度は教育研究経費における施設修繕等の費用が多く計上されていたが、今年度は当該経費が減少したことによるものである旨の回答があった。また、主要項目と各事業区分、さらに予算書との対応関係について、重点配分が分かるような表記とすることで、より分かりやすくなるのではないかとの意見が

あり、事務局から、今後は表記の工夫を検討する旨の回答があった。

(2)　第 2 号議案　公立大学法人長岡造形大学業務方法書の一部改正について

事務局から、公立大学法人長岡造形大学業務方法書の一部改正について、資料に基づき説明があり、全員異議無く可決した。

(3)　第 3 号議案　　公立大学法人長岡造形大学の授業料等及びその他の料金に関する規程の一部改正について

事務局から、公立大学法人長岡造形大学の授業料等及びその他の料金に関する規程の一部改正について、資料に基づき説明があり、全員異議無く可決した。

(4)　第 4 号議案　公立大学法人長岡造形大学職員給与規程の一部改正について

事務局から、公立大学法人長岡造形大学職員給与規程の一部改正について、資料に基づき説明があり、全員異議無く可決した。

なお、審議の過程において、各委員から以下のとおり意見、質問があった。

・高野委員から、長岡市の規程を準用していると思われるが、特に単身赴任手当に関する条文の表現が分かりにくく、「新たに給料表の適用を受ける職員となったことに伴い」との記載について、より分かりやすい表現とすべきではないかとの意見があり、事務局から、当該表現は長岡市の規程に準じたものであること、ただし一部条件については本学独自に調整している旨の回答があった。

・高橋監事から、単身赴任手当の適用範囲について質問があり、事務局から、勤務のために転居を伴い単身赴任となる職員を対象とする旨の説明があり、運用及び周知により適切に対応する旨の回答があった。

(5)　第 5 号議案　令和 9 年度採用 専任教員の採用募集について

事務局から、令和 9 年度採用 専任教員の採用募集について、資料に基づき説明があり、全員異議無く可決した。

5　全体質疑

・丸山委員から、防犯及び安全管理について、今年 2 月のアトリエ棟における火災事故の経過と再発防止策、並びにキャンパスへの立入り管理の在り方について質問があり、平山委員及び高橋委員から、スプレー缶処理時の引火により学生が軽傷を負ったが、いずれも大事には至っていないこと、今後は屋内での作業を禁止し屋外での処理を徹底するなど再発防止策を講じた旨の回答があった。また、防犯面については、校舎の一部で入退室管理を実施しているほか、監視カメラを設置しているが、開かれた大学との両立を踏まえつつ、防犯対策の強化について今後検討する旨の回答があった。

・長津監事から、防犯対策として警備会社の活用や巡回強化の必要性について意見があり、事務局から、警備会社との連携や警備会社による定期巡回を実施しているほか、照明の増設や教室施錠など運用面での対策を講じている旨の回答があった。

（報告事項）

事務局から、配付資料に基づき以下の項目について報告を行い、異議なく了承した。

・公立大学法人長岡造形大学第３期中期計画の認可について
・専任教員の昇任及び大学院担当候補者の選考について
・2026 年度長岡造形大学入学試験結果について
・教員、学生の主な受賞について